

## 新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告（平成23年度上半期）

## 1. 実施状況

※ 事業計画書に沿って、まとめてください。

委託した業務を含め、実施した事業全体のアウトプット（概要）について記載してください。

運営委員会の開催状況についても記載してください。

**1. 活動基盤強化プログラム事業**

NPO等の活動基盤の強化を図るため、以下の3事業を実施。各プログラムは、支援対象NPO等に対する全体研修と個別NPO等への支援で構成され、プログラム終了後は、その経過や成果について取りまとめて県内のNPO等への共有を図る。

**(1) Vision, Mission 作成応援プログラム**

## ア 概要

- ・NPO等の活動・運営の根幹をなすビジョン（望ましい将来像）・ミッション（使命・目的）を明確化し、それらを実現するための中期計画を策定するなどのプログラムを実施する。

## イ 委託事業者

- ・株式会社ファンドレックス

## ウ 事業期間

- ・平成23年9月22日～

## エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・10月3日の支援対象NPO等募集説明会開催に向けた準備、広報

**(2) 財務会計体質改善プログラム**

## ア 概要

- ・NPO等の財務会計に関する事項を改善し、適切な運営と情報公開を行うためのプログラムを実施する。

## イ 委託事業者

- ・株式会社日本能率協会マネジメントセンター

## ウ 事業期間

- ・平成23年9月22日～

## エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・10月3日の支援対象NPO等募集説明会開催に向けた準備

**(3) 発信力強化プログラム**

## ア 概要

- ・NPO等の伝えたいことや伝えたい対象等を明確化するとともに、NPO等の広報に関する事項を改善し、その活動を広め、共感を生み、支援を獲得していくための各種プログラムを実施する。

## イ 委託事業者

- ・株式会社ファンドレックス

## ウ 事業期間

・平成23年9月22日～

エ 事業実施内容（9月30日まで）

・10月3日の支援対象NPO等募集説明会開催に向けた準備

## 2. 多様な主体による交流促進事業

NPO、企業、大学、行政等の多様な主体が交流する場を設けることで、その参加・交流を促すことにより、地域課題の解決を協働して行う取組みへとつなぐネットワークを形成することを目的としている。

県内を4つの地域（「横浜・川崎及び横須賀三浦地域」、「県央及び県北地域」、「足柄上及び西湘地域」、「湘南地域」）に分け、それぞれの地域ごとに交流会等を実施することにより、多様な主体間の交流を促進し、地域における協働・連携の取組みにつながるネットワークを形成するための事業を行う。

### （1）横浜・川崎及び横須賀三浦地域

ア 概要

・協働事例の創出に向けて、NPO等との協働意欲の高い企業開拓に取り組むとともに、「NPO等とのコーディネート」の窓口専従スタッフとしてインターンの大学生を派遣する。これらのプロセスを通じて顕在化した「協働の好事例」を広くWEBや紙媒体、イベント等で発信する。

イ 委託事業者

・特定非営利活動法人ETIC.

ウ 事業期間

・平成23年9月13日～

エ 事業実施内容（9月30日まで）

・10月からの事業実施に向けた準備

### （2）県央及び県北地域

ア 概要

・県央及び県北地域において、子どもの健全育成に関心があるNPO、企業、大学、行政等に交流の場を提供して参加を呼びかける。交流の場に参加した団体によって、子どもの健全育成を図るうえでの問題解決にあたる。参加団体の活動が自立・定着することを促すとともに、新たな参加を促すことによってネットワークの深化を図る。

イ 委託事業者

・特定非営利活動法人ふれあい自然塾

ウ 事業期間

・平成23年9月13日～

エ 事業実施内容（9月30日まで）

・事業の趣旨説明用の案内文の作成

・地域のNPO、企業、各種団体を束ねている団体等をリストアップし、事業の趣旨説明を行い、アンケート調査を依頼

### （3）足柄上及び西湘地域

ア 概要

・足柄上及び西湘地域で農業問題について個別に活動しているNPO等に対して、「情報収集と情

報交換」、「人材交流の場の提供」を柱として地域の農業関係者のネットワークを構築する。ネットワークの運営を行う中間支援団体の組織化を実現する事業を行う。(湘南地域と一体で事業を展開)

イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク

ウ 事業期間

- ・平成 23 年 9 月 13 日～

エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・地域内の行政、NPO等へのヒアリング

#### (4) 湘南地域

ア 概要

・湘南地域で農業問題について個別に活動しているNPO等に対して、「情報収集と情報交換」、「人材交流の場の提供」を柱として地域の農業関係者のネットワークを構築する。ネットワークの運営を行う中間支援団体の組織化を実現する事業を行う。(足柄上及び西湘地域と一体で事業を展開)

イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク

ウ 事業期間

- ・平成 23 年 9 月 13 日～

エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・地域内の行政、NPO等へのヒアリング

### 3. 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業

NPO等が地域の課題を解決したり、地域を活性化することを目指して活動していることや、こうした活動への寄附が社会課題を解決するために有効な手段の一つであることなどの認識が広がり、寄附やボランティアなど様々な形態でNPO等の活動に関わる人が増加することをねらいとする。

このため、NPO等の具体的な活動成果などを親しみやすい表現で広くアピールすることで市民にNPO等の社会的意義への理解を広げ、寄附をはじめとする活動への支援や参加の仕方を紹介するなどして、具体的な支援・参加を促す取組み（キャンペーン）を行う。

また、この取組みの一環として、寄附の促進に取り組む「かながわ寄付をすすめる委員会」が企画した内容に対し、具体的な事業企画提案を募集する。

#### (1) シンボル制作

ア 概要

- ・この事業の趣旨を表し、関係する一連の取組みを象徴する視覚的な効果の高いシンボルを制作する。

イ 委託事業者

- ・株式会社相鉄エージェンシー

ウ 事業期間

- ・平成 23 年 8 月 30 日～平成 23 年 9 月 30 日

エ 事業実施内容

- ・ロゴマークの作成（別紙1のとおり）

## （2）各種メディアを活用した広報活動

### ア 概要

- ・この事業の趣旨を表し、キャンペーンの実施を広く伝える広告の制作と、新聞や鉄道を活用した広報活動を行う。

### イ 委託事業者

- ・株式会社相鉄エージェンシー

### ウ 事業期間

- ・平成23年8月30日～

### エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・広告デザインの作成準備

## （3）双方向WEBサイトの構築・運営

### ア 概要

- ・各種メディアを活用した広報活動や神奈川のNPO等の様々な活動と連動するキャンペーンサイトを構築し、運営する。

### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ

### ウ 事業期間

- ・平成23年8月31日～

### エ 事業実施内容（9月30日まで）

- ・WEBサイトの仕様設計

## 4. NPO提案型活動基盤強化事業

NPO等の活動基盤のより一層の強化を図るため、中間支援組織等によるNPO等の活動基盤の強化を目的とした事業企画を実施する。

日頃から個々のNPO等と向かい合った活動をしている中間支援組織等の創意工夫を生かした事業企画を実施することで、より多様なNPO等のニーズに応える事業の展開や、県内各地におけるNPO等への支援の取組みが促されることにより、神奈川のNPO等全体の力量が向上されていくことをねらいとする。

## （1）NPOのための労働環境整備支援プロジェクト

### ア 概要

- ・NPOの働く場としての成熟を目指し、NPOにおいて有給で活動する人材に焦点を当てて雇用環境整備に資する取組みを行う。

### イ 委託事業者

- ・特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月13日～

### エ 事業実施内容

- ・仕組みづくりへの協力団体の募集

- ・参考事例、先行事例の検討

## (2) 融資利用に向けた支援事業

### ア 概要

- ・金融機関等からの融資利用の円滑化に向けて、NPO等へのハンズオン型の個別経営支援、金融機関等へのNPO等に対する融資の啓発、NPO等向けの金融機関等からの借入マニュアルの作成を行う。

### イ 委託事業者

- ・一般社団法人ソーシャルファイナンス支援センター

### ウ 事業期間

- ・平成23年9月9日～

### エ 事業実施内容

- ・支援対象団体の募集
- ・10月に開催する支援対象NPO等募集説明会開催に向けた準備

## 5. 神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業

県民ニーズが複雑・多様化する中、地域の様々な課題や東日本大震災への対応などの諸課題の効果的な解決に向けた協働の取組みの普及を図るため、NPO等と行政が協働し、市民や企業など、地域で活動する多様な担い手の参加を得て、課題解決にあたるモデル事業を実施する。

### (1) 第1回募集

#### ア 事業件数

- ・6件（NPO等支援重点化枠4件（うち震災対応案件1件）、一般枠2件（うち震災対応案件1件）

#### イ 事業概要等

- ・別紙2のとおり

### (2) 第2回募集

#### ア 事業件数等

- ・9月30日締切で募集を実施

## 6. 神奈川県新しい公共支援事業運営委員会の開催状況

第1回運営委員会（4月21日）：基本方針（案）・事業計画（案）の検討

第2回運営委員会（5月13日）：基本方針（案）・事業計画（案）の検討、モデル事業の要綱協議

第3回運営委員会（7月20日）：モデル事業（第1回締切り分）選定

第4回運営委員会（8月3日）：基盤整備事業等の事業者選定

## 2. 成果目標の達成状況

・各事業とも未着手もしくは事業に着手したばかりであることから、達成状況については把握できない。

## 3. 全体評価

・委託事業、モデル事業などについては、事業者が選定されるなど、概ね順調に進行している。

・県が直接実施する事業として平成23年7月23日にシンポジウム「今、改めて考える寄付」を実施し、寄附の今日的な意義を検証し、また、神奈川における寄附促進のあり方などについて討議されるなど、有効な成果が得られた。

評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価に『』を付けてください。)
-------	---

## 4. 個別実績報告の総括表

### ① 新しい公共支援事業 (③を除く)

業務名 ※1	委託した場合は受託した団体等名	種別 ※2	自己評価
活動基盤強化プログラム事業 (Vision, Mission 作成応援プログラム) 【提案方式導入】	株式会社ファンドレックス	基	
活動基盤強化プログラム事業 (財務会計体質改善プログラム) 【提案方式導入】	株式会社日本能率協会マネジメントセンター	基 資	
活動基盤強化プログラム事業 (発信力強化プログラム) 【提案方式導入】	株式会社ファンドレックス	基	
多様な主体による交流促進事業 (横浜・川崎及び横須賀三浦地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人 E T I C.	他	
多様な主体による交流促進事業 (県央及び県北地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人ふれあい自然塾	他	
多様な主体による交流促進事業 (足柄上及び西湘地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク	他	
多様な主体による交流促進事業 (湘南地域) 【提案方式導入】	特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク	他	
寄附促進に向けた N P O 認知度向上事業 (シンポジウム「今、改めて考える寄付」)	—	附	

寄附促進に向けたNPO認知度向上事業(シンボル制作)【提案方式導入】	株式会社相鉄エージェンシー	附	A
寄附促進に向けたNPO認知度向上事業(各種メディアを活用した広報活動)【提案方式導入】	株式会社相鉄エージェンシー	附	
寄附促進に向けたNPO認知度向上事業(双方向Webサイトの構築・運営)【提案方式導入】	特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	附	
NPO提案型基盤強化事業【提案方式導入】	特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ	基	
NPO提案型基盤強化事業【提案方式導入】	一般社団法人ソーシャルファイナンス支援センター	基 資	

※1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“[提案方式導入]”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“[派遣評価公表]”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“[満足度反映]”と記載してください。

※2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。(複数回答可)

## ② 支援対象者

事業名	団体・組織等名	種別 ※3	自己評価
9月30日現在では、選定されていない。			

※3 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」と記載してください。(複数回答可)

## ③ モデル事業

事業名	団体・組織等名	分類 ※4	自己評価
NPO等次世代リーダー育成支援事業	特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進連絡会 神奈川県	重	
かながわ東日本大震災ボランティアステーション事業における情報活用モデル開発事業	神奈川災害ボランティアネットワーク 神奈川県	般	
Life with the Ocean まなづる	特定非営利活動法人ディスカバーブルー 真鶴町	重	
旧片浦中学校“食とエネルギーの地産地消”プロジェクト	特定非営利活動法人子どもと生活文化協会 小田原市	重	

「まちカル」de 生きがいにぎわい盛り上げタウン	NPO法人みうら映画舎 三浦市	般	
横浜・石巻文化芸術交流プログラム	横浜・石巻文化芸術交流プログラム 実行委員会	重	

※4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会イノベーションの推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。



寄附促進に向けたNPO認知度向上事業  
シンボル制作（ロゴマーク）



NPO

## 神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業一覧（第1回締切り分）

	モデル事業名	申請者	事業概要	事業額	事業期間
NPO等 支援重点 化枠	NPO等次世代リー ダー育成支援事業	・特定非営利活動法人 藤沢市市 民活動推進連絡会 ・神奈川県	特定非営利活動法人、公益法人、協同組合などの民間非 営利組織の中核となる若手のリーダーや基幹スタッフを対 象とした研修プログラムを、多様な分野の支援組織と企 業、行政が連携して開発・運営する。	(23年度) 3,643千円 (24年度) 3,857千円 (合計) 7,500千円	23年8月 ～ 25年3月頃
一般枠 【震災】	かながわ東日本大震 災ボランティアス テーション事業にお ける情報活用モデル 開発事業	・神奈川県災害ボランティアネット ワーク ・神奈川県	東日本大震災における今後の災害対策のフェーズの変化 に対応した的確な被災地支援活動を展開できるよう、被災 地におけるボランティアのニーズの変化を的確にキャッチ し、そうした情報を県内のNPOや専門ボランティア、個 人ボランティア、企業等の支援者に対して発信するととも に、県内の支援者が持っている様々なシーズに関する情報 収集を行い、関係機関の連携・協力のもと、支援活動の マッチング等の調整を行う新たな仕組みを構築する。	(23年度) 4,092千円 (24年度) 5,888千円 (合計) 9,980千円	23年8月 ～ 25年3月頃
NPO等 支援重点 化枠	Life with the Ocean まなぶる	・特定非営利活動法人 ディスカ バーブルー ・真鶴町	真鶴町、町立博物館及びNPOが中心となり、漁協や大 学など、海に関わるマルチステークホルダーが、沿岸の環 境保全と利用について連携・協力し、地域住民や市民が 「公共物：海」を学び、親しめる場を創出することで、真 鶴町の豊かな海の自然を活かしたまちづくりを促進し、持 続可能な「人」と「海」の関わり合いを持った社会を構築 する。具体的には、海と親しめる拠点を整備（町立博物館 の充実）し、町立海の学校の機能拡張や海と親しめる事業 の創出等を実施する。	(23年度) 3,341千円 (24年度) 4,546千円 (合計) 7,887千円	23年9月 ～ 25年3月頃
NPO等 支援重点 化枠	旧片浦中学校「食と エネルギーの地産地 消」プロジェクト	・特定非営利活動法人 子どもと 生活文化協会 ・小田原市	旧片浦中学校を「食とエネルギーの自給」についての学 びと実践の場とするため、地域住民と市民が自然エネル ギー設備を製作、設置し、利活用する。 また耕作放棄地を再利用して体験農園を作る。 こうした取組を多様な担い手が協働することでより効果 的な成果をうみだす仕組みを構築し、片浦地区が持続可能 な社会のモデルとなることを目指す。	(23年度) 3,836千円 (24年度) 6,164千円 (合計) 10,000千円	23年10月 ～ 25年3月頃
一般枠	「まちカル」de生 きがいにぎわい盛り 上げタウン	・NPO法人 みうら映画舎 ・三浦市	三浦市における地域課題を、半島突端ゆえの地域性を伴 う「閑散とした賑わいのない街」と、市民活動を期待する 半面「活性化されていない構造」と捉え、それらを解決す るための「生きがい」を発見し「にぎわい」を創っていく 仕組みとなる事業を展開する。具体的には市民活動拠点を 整備し、カルチャー系セミナー&ワークショップを開催す るほか、市民による情報発信事業、市民参加型ライブイ ベントを実施する。	(23年度) 2,848千円 (24年度) 4,740千円 (合計) 7,588千円	23年11月 ～ 25年3月頃
NPO等 支援重点 化枠【震 災】	横浜・石巻文化芸術 交流プログラム	・横浜・石巻文化芸術交流プログ ラム実行委員会	石巻市に拠点を設け、創造的な活動によるまちの再生を 目指し、アーティストや建築家、クリエイターなどの交流 を促進する。その相互補完的な交流により、被災地復興の 一助になるとともに、様々な情報やノウハウの共有化の促 進を図る。具体的には、アーティストの派遣やワーク ショップの開催などを行う。	(23年度) 4,100千円 (24年度) 5,900千円 (合計) 10,000千円	23年8月 ～ 25年3月頃
	合計			(23年度) 21,860千円 (24年度) 31,095千円 (合計) 52,955千円	